学校だより第４号　　令和８年７月２３日

おおわし

新潟市立大鷲小学校 住所　新潟市南区東笠巻 1202
電話　025-362-5431 ファックス 025-362-5554
E-mail
e607owashi01@city-niigata.ed.jp
ホームページ
http://www.owashi.niigata-city.ed.jp/

「やってみる」ことで見つかること

校長　　菅原　知昭

いよいよ夏休みに入ります。今年度の夏休みは７月２７日から３０日間（実質は７月２５日から３２日間）あります。学校生活に比べて、自由に使える、ゆったり過ごせる時間が増えます。お子さんと一緒に過ごせる時間が増える夏休み、お子さんが「やってみる」機会を１つでもつくっていただきたいと思います。

例えば、行ったことのないところに行ってみる、ものづくりや野菜の収穫をする、美術館や博物館で展示品をじっくりと味わう、五感を刺激するような体験。料理をつくってみる（手伝う）、毎日素振りを５０回する、毎朝〇時に起きて新聞を取り込む、読書の時間を１０分間設ける、自分で目標を立て、挑戦し、振り返る、そんな自己を見つめる時間。家族でゆったりとおしゃべりをする、家族でふらっと早朝にドライブをして朝の空気を味わってみる、親子で一緒に読書の時間を過ごす、家族で共に過ごす豊かな時間。

私が読んだ書籍によれば、様々な体験を積み重ねていくことは、自分にとって合う・合わない、向き・不向き、好き・嫌い、得意・不得意などがわかることにつながるそうです。また、好きなことだけでなく、やったことのないこと、時にあまり興味がないことにも取り組んでみることは、自分の可能性の幅を広げることにもつながるようです。大切なことはお子さんが「やってみる」ことなのです。そして私たち大人は、お子さんが体験する機会を与えることが大切なのだと思います。

この夏休み、たくさんの「やってみる」を通して世界を広げたり、自分を知ることにつなげたりしていってほしいと思います。それはかけがえのない学びにつながるのではないでしょうか。また、この体験を通して世界を広げる、自分を知ることは、私たち大人にとっても価値あることと思います。自分の好きなこと、向いていることなど、自分のことはまだまだわからないところがありますよね。子どもも大人も「やってみる」ことを楽しむ夏休みというのもいいのではないでしょうか。

【参考引用文献】前野隆司　幸せに働くための３０の習慣　社員の幸せを追求すれば、会社の業績は伸びる　株式会社ぱる出版

◆　互いのよさを伝え合う「グッジョブカード」の取組！

６月と７月は、「自分や友達のよさを見つけよう！」を合い言葉に、「グッジョブカード」の取組を行いました。校内の各コーナーにカードを設置すると、たくさんの子どもたちが友達のよさや感謝の気持ちを書きに訪れ、１階廊下には温かな言葉が並びました。

この取組を通して互いのよさを見つけ認め合うことの大切さを学んでいます。今後も年間を通して取り組み、互いを尊重し、支え合う心を育んでいきます。

◆　ＳＮＳのトラブルと危険性、使う責任を学びました

５・６年生が新潟市教育委員会のＳＳＷの佐藤文俊先生から、インターネットメディア、特に SNS の利用と危険性について学びました。子どもたちが何気なく利用している LINE、Instagram、YouTube などには年齢制限があり、便利である一方、危険な人や情報とつながってしまう可能性があります。

また、文字情報だけのやり取りは誤解を生みやすく、陰口や悪口につながること、興味本位の投稿が相手を深く傷つけたり、重大な犯罪行為になったりすることも教わりました。さらに、子どもが起こした問題については、現在は保護者が責任を負わなければならないことも、厳しく伝えていただきました。

これからは、画面の中だけでなく、現実の生活や人との関わりを大切にしながら、安全で責任ある使い方を考えていくことが必要です。子どもたちだけでなく、教職員にとってもインターネットとの向き合い方を見直す貴重な機会となりました。

◎　大鷲夜祭りについての連絡・・・７月２５日（土）

大鷲小学校の児童も多く参加する予定です。事前にダンスの衣装や宮のぼりクラブのはっぴは，児童に持たせます。当日は忘れずに持っていってください。大鷲小児童が出演する演目は，以下の通りです。

16:40　宮のぼりばやしクラブ演奏　16:50 全校ダンス「タッタ」，校歌合唱

※　出演児童は演目２０分前に会場の本部テント集合となっています。
保護者の方は「送迎」と「会場での見守り」をお願いいたします。